

南海高野線連続立体交差事業 (浅香山駅～堺東駅付近)

環境影響評価方法書 説明会

堺 市

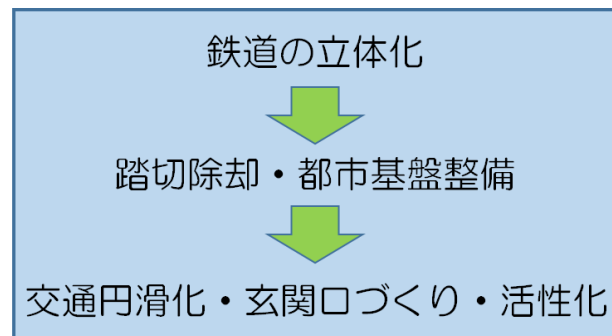


1.事業の概要

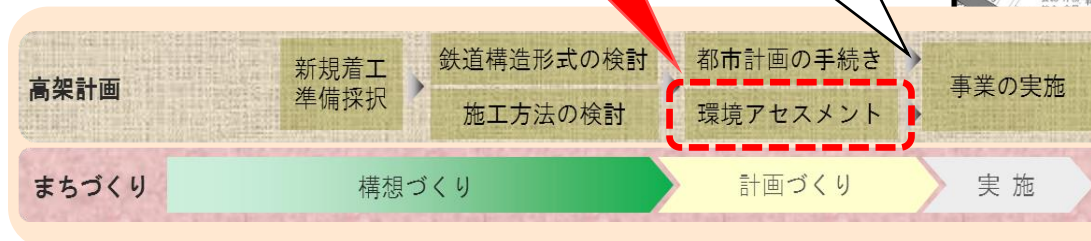
■事業の概要

- 【事業名】 南海高野線連続立体交差事業
- 【区間】 浅香山駅～堺東駅付近 約3.0km
- 【駅施設】 浅香山駅、堺東駅
- 【除却踏切数】 10箇所
- 【事業主体】 堺市
- 【事業費】 約565億円

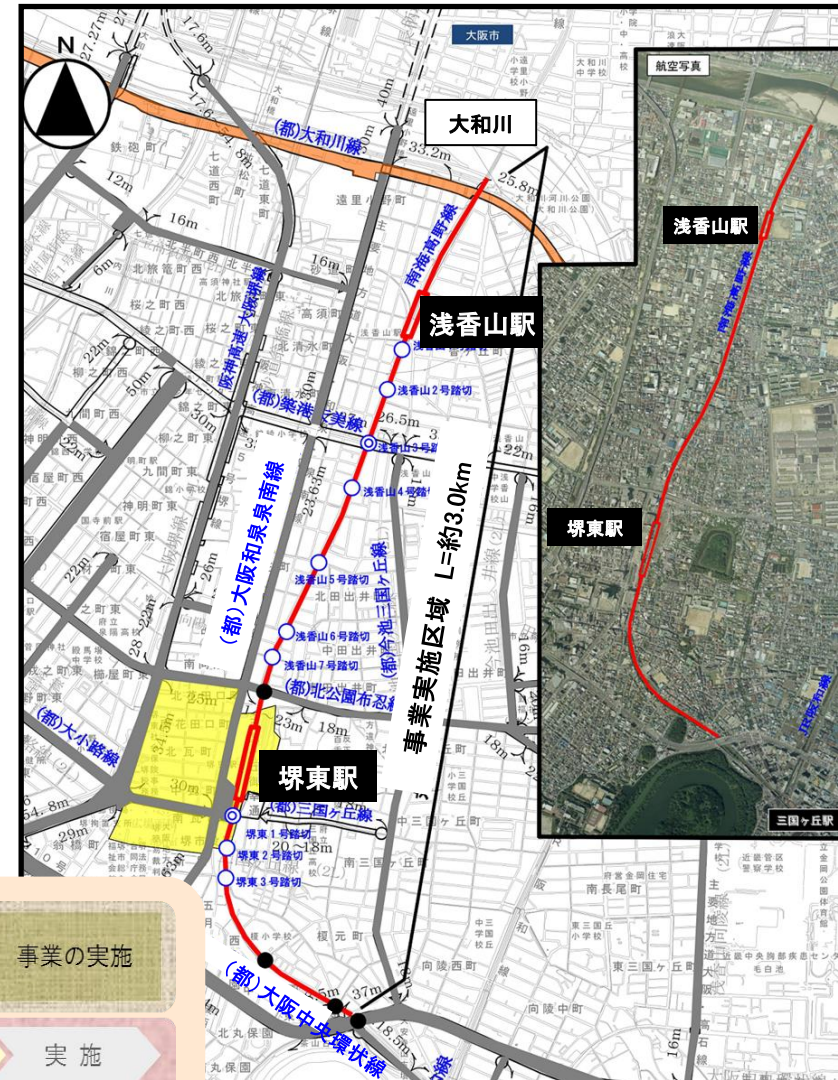
■事業の目的



■事業の流れ



■事業の位置



2.事業説明会(平成30年10月開催)の概要

説明会日程：平成30年10月2日（火）～10月14日（日）

日程	場所
10月 2日（火）	錦綾小学校体育館
10月 3日（水）	錦小学校体育館
10月 4日（木）	三国丘小学校体育館
10月 5日（金）	浅香山小学校体育館
10月 9日（火）	熊野小学校体育館
10月10日（水）	榎小学校体育館
10月14日（日）	三国丘小学校体育館
10月14日（日）	錦綾小学校体育館

延べ約360人が参加



10月2日(火)説明会（錦綾）状況



10月3日(水)説明会（錦）状況



10月4日(木)説明会（三国丘）状況



10月5日(金)説明会（浅香山）状況



10月9日(火)説明会（熊野）状況



10月10日(水)説明会（榎）状況

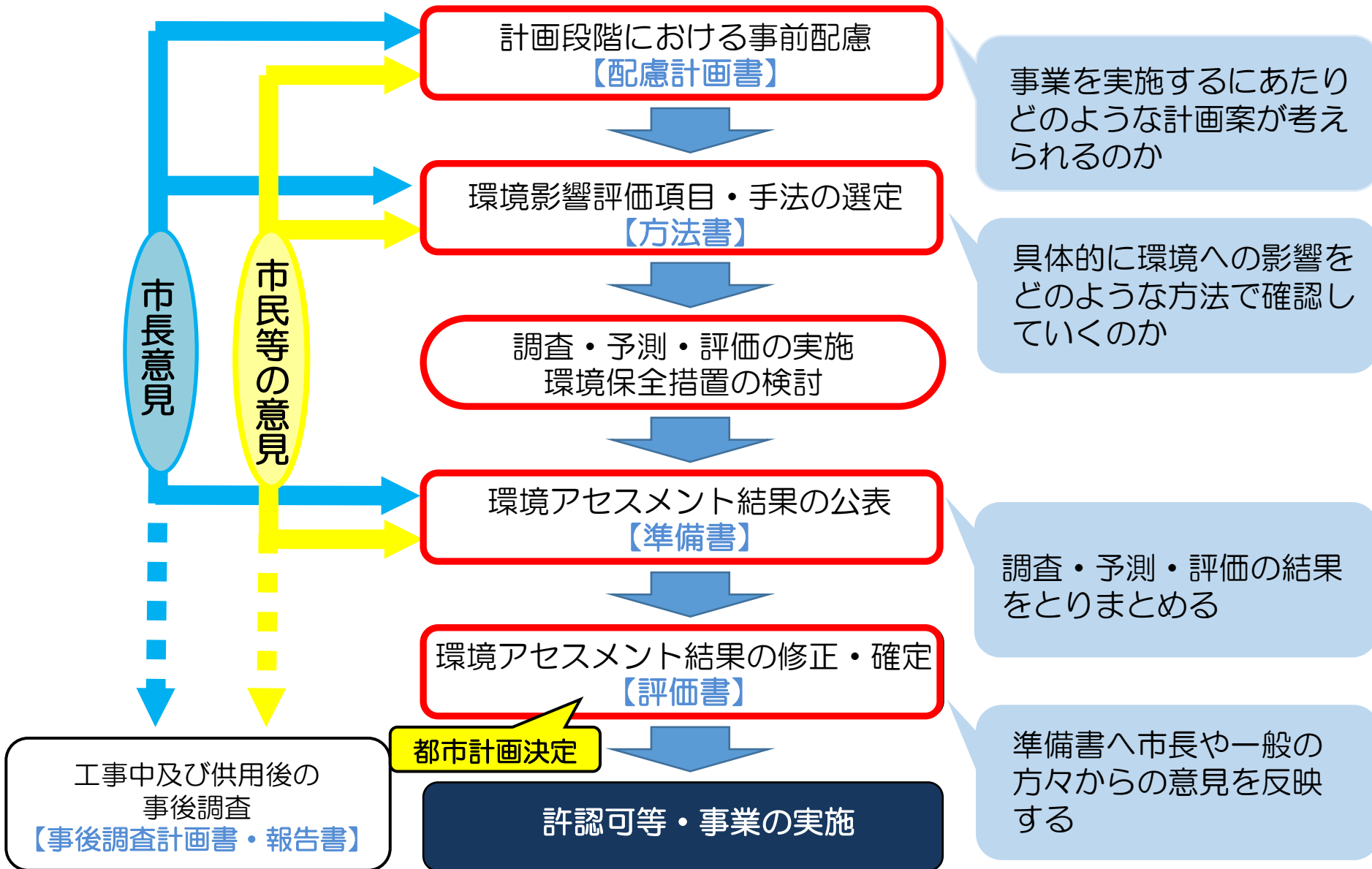


10月14日(日)説明会（三国丘）状況



10月14日(日)説明会（錦綾）状況

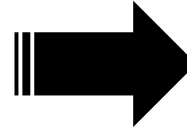
3.環境アセスメントの手続き



4. 今回の説明会の趣旨

【環境アセスメントの手続き】

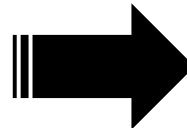
計画段階における事前配慮
【配慮計画書】



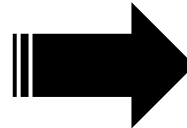
●事業計画案(4案)の設定

- ・配慮計画審査書を勘案
- ・市民意見に配慮

環境影響評価項目・手法の選定
【方法書】



●事業計画案(概略)の決定



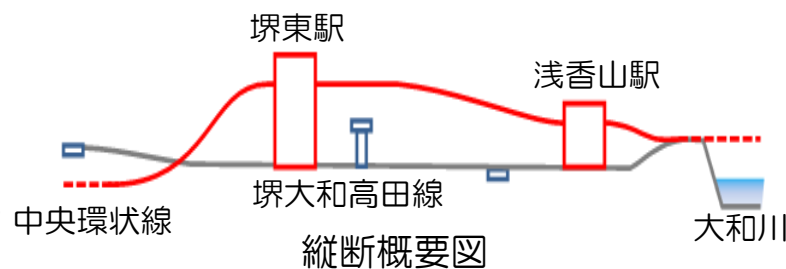
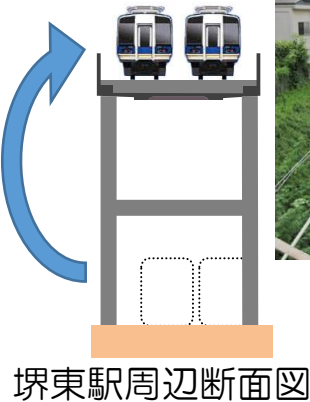
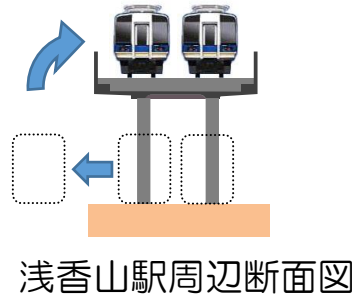
●説明会の開催

現時点

堺市環境影響評価条例第17条の2
に基づく

5.複数案の概要 【A案】

【A案】



【直上施工】堺東駅付近

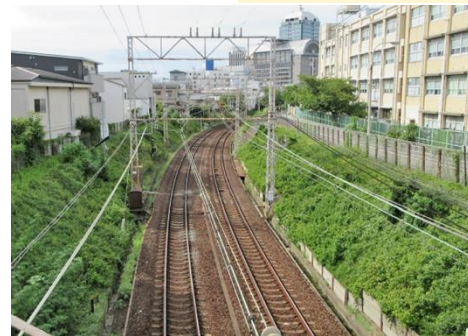
【仮線(西側)】

浅香山駅付近～浅香山7号踏切付近、
堺東2号踏切付近以南

【構造物】浅香山駅付近(1層高架)

→ 堺東駅付近(2層高架)

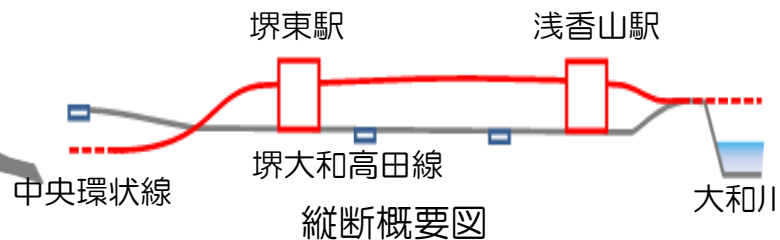
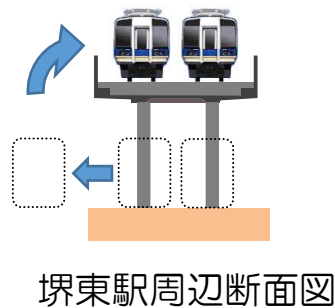
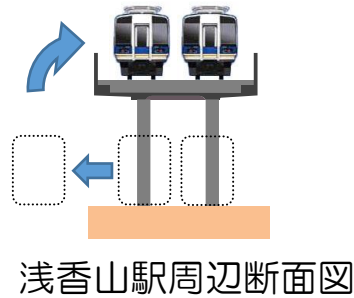
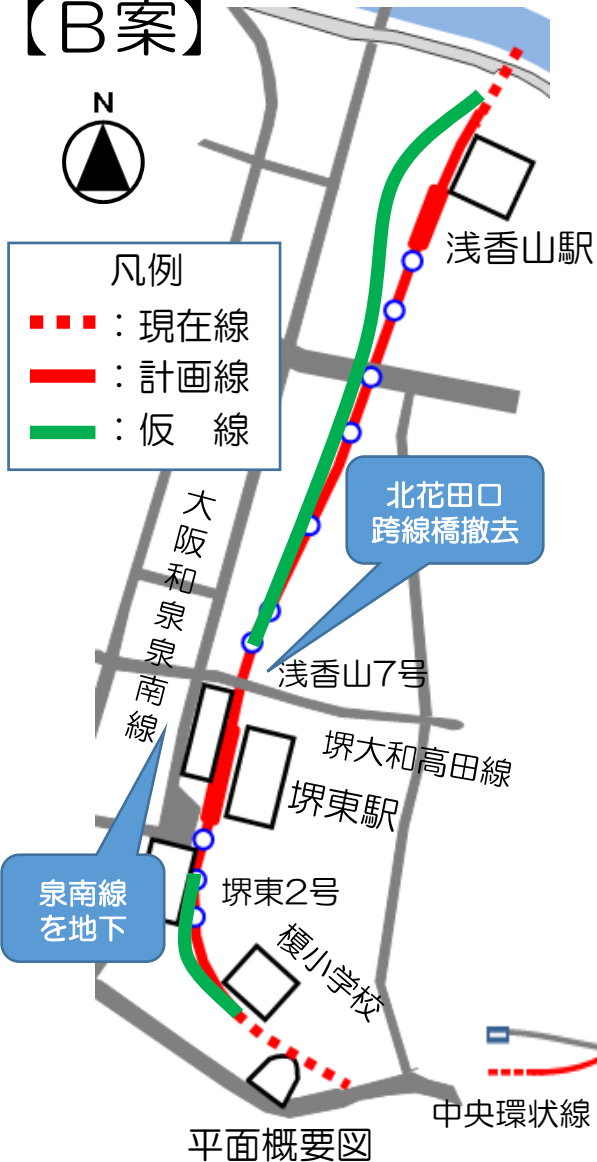
→ 榎小学校付近以南(掘割)



線路の両側に大規模施設

5.複数案の概要 【B案】

【B案】



【直上施工】堺東駅付近

【仮線(西側)】

浅香山駅付近～浅香山7号踏切付近、
堺東2号踏切付近以南

【構造物】浅香山駅付近(1層高架)

→ 堺東駅付近(1層高架)

→ 榎小学校付近以南(掘割)

(※) 大阪和泉泉南線の地下化及び北花田口
跨線橋を撤去



大阪和泉泉南線



北花田口跨線橋(堺大和高田線)

5.複数案の概要 【C案】

【C案】



【直上施工】堺東駅付近

【仮線(西側)】

浅香山駅付近～浅香山7号踏切付近、
堺東2号踏切付近以南

【構造物】浅香山駅付近(1層高架)

→ 堺東駅付近(1層地下)

→ 榎小学校付近以南(掘割)

(※)浅香山5号踏切付近で、地下と高架の
切替え部が発生



シールド工事の事例



浅香山5号踏切付近

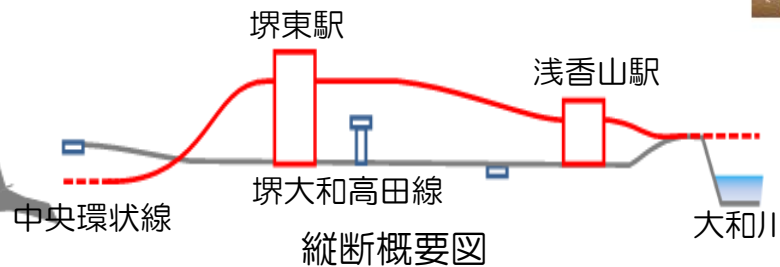
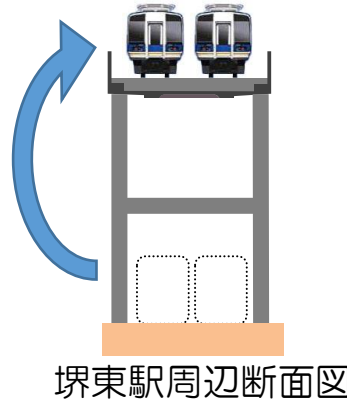
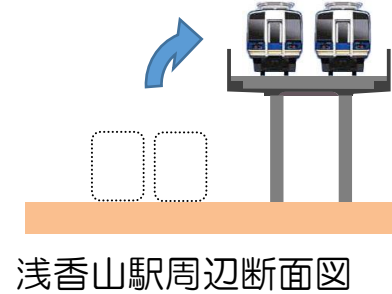
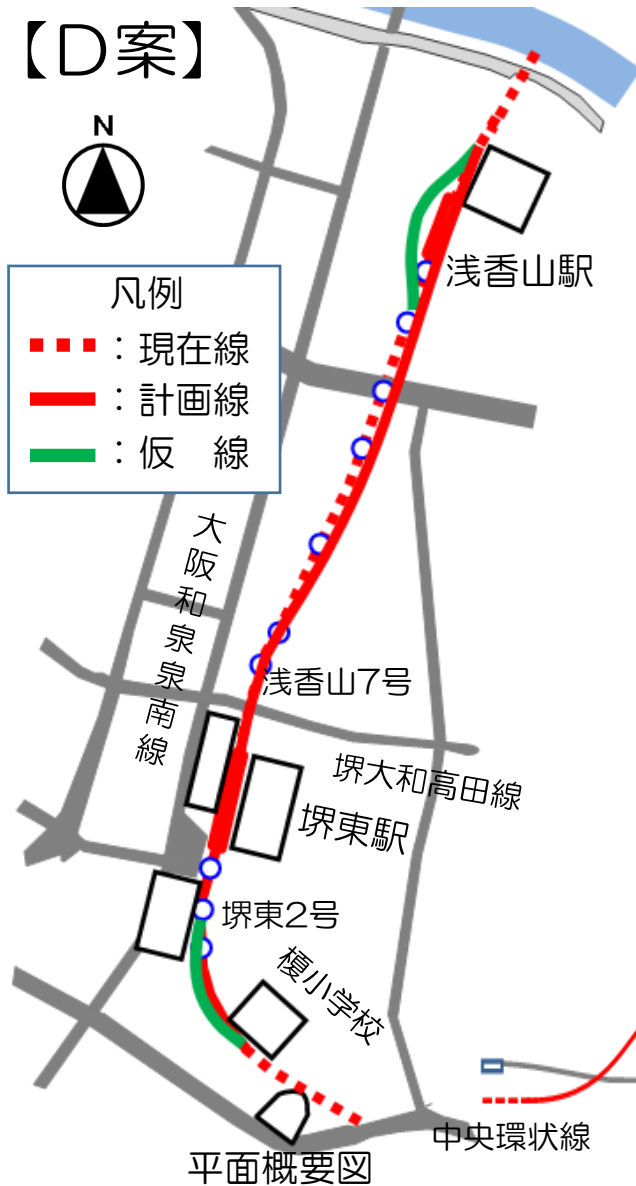
5.複数案の概要 【D案】

【D案】



凡例

- ■ ■ : 現在線
- : 計画線
- : 仮線



【直上施工】堺東駅付近

【仮線(西側)】

浅香山駅付近、堺東2号踏切付近以南

【別線(東側)】

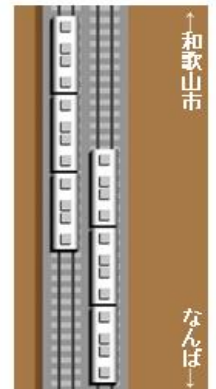
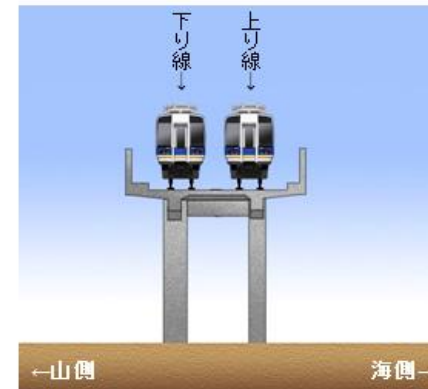
浅香山駅付近～浅香山7号踏切付近

【構造物】浅香山駅付近(1層高架)

→ 堺東駅付近(2層高架)

→ 榎小学校付近以南(掘割)

<完了>



別線施工手順
(南海本線連立事例より)

6.複数案の評価（事業計画の概略の決定）

	A案（事業計画）	B案	C案	D案
環境配慮上の特徴	近傍からの景観や日照に対して要配慮	工事期間が最長で、幹線交通、沿線住民への影響が大きい	工事期間が長く、地下と高架の切替え部で現在の踏切部が横断不可	A案同様であるが、鉄道が東側住宅地に寄る
事業目的との整合性	中心市街地活性化 ◎ 交通利便性向上 ◎ 踏切渋滞解消 ◎	中心市街地活性化 ◎ 交通利便性向上 ◎ 踏切渋滞解消 ◎	中心市街地活性化 ◎ 交通利便性向上 △ 踏切渋滞解消 ◎ （横断不可の箇所発生）	中心市街地活性化 ◎ 交通利便性向上 ◎ 踏切渋滞解消 ◎
構造適応性	断層変位に対応可能 復旧性は一般的 ◎	断層変位に対応可能 復旧性は一般的 幹線道路で大規模な交通切り回しが発生 ○	断層変位の影響を強く受け、鉄道利用者の安全性に課題 復旧作業が困難 △	断層変位に対応可能 復旧性は一般的 ◎
沿線住民の負担（必要用地）	連続立体交差事業として一般的 ○	北花田口跨線橋撤去時の幹線道路迂回路設置に追加で用地が必要 △	地下と高架の切替え部の仮線に追加で用地が必要 △	連続立体交差事業として一般的 ○
経済性	1. 0 ○	1. 3 △	1. 7 △	1. 0 1 ○
その他（鉄道線形）	平面線形は現在と同等 ○	平面線形は現在と同等 ○	平面線形は現在と同等 ○	鉄道が東側に寄るため、東側背後地に新たな環境保全配慮が必要 △
総合	◎	△	△	○

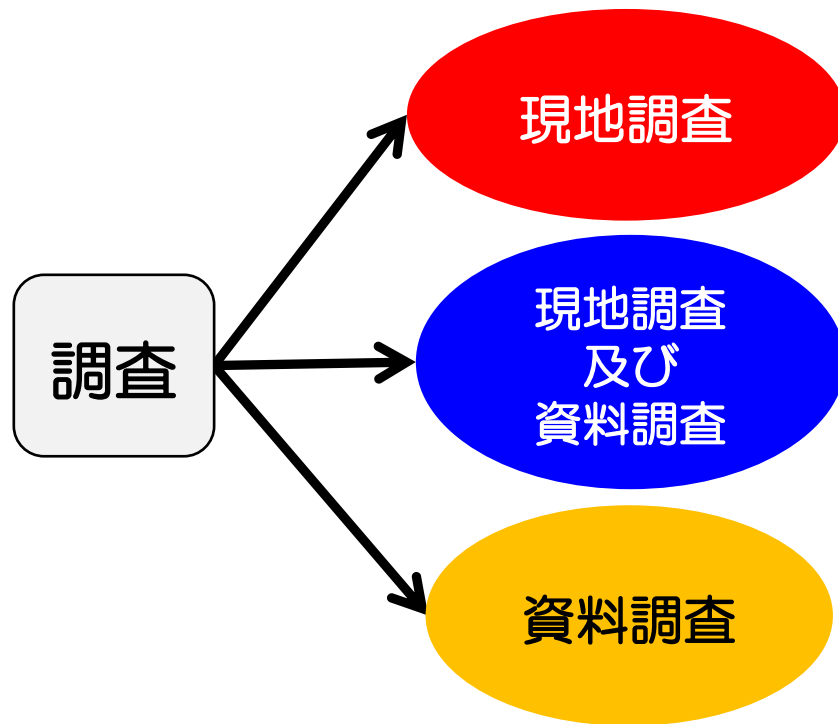
7.環境影響評価項目(A案)

環境要素	環境影響要因	工事の実施			施設等の存在	施設等の供用	
	細区分	建設機械 の稼働	工事車両 の走行	土地の 掘削		列車の 走行	踏切の 除却
大気質	NOx・SPM	○	○				○
	粉じん	○	○	○			
騒音		○	○			○	○
振動		○	○			○	○
低周波音						○	
土壌汚染	特定有害物質			○			
日照阻害					○		
電波障害					○		
光害		○				○	
コミュニティの分断			○				
水象	地下水			○	○		
人と自然との触れ合い活動の場			○				
景観	都市・歴史的・文化的景観				○		
文化財	埋蔵文化財			○			
地球環境	地球温暖化	○	○				○
廃棄物等	産業廃棄物・発生土			○			
安全	交通		○				○

8.環境アセスメント(調査)

環境影響評価方法書・・・

環境アセスメントにおいて、環境保全のために、どのような評価項目をどのような方法で調査・予測・評価をしていくかをとりまとめた図書



(環境要素)

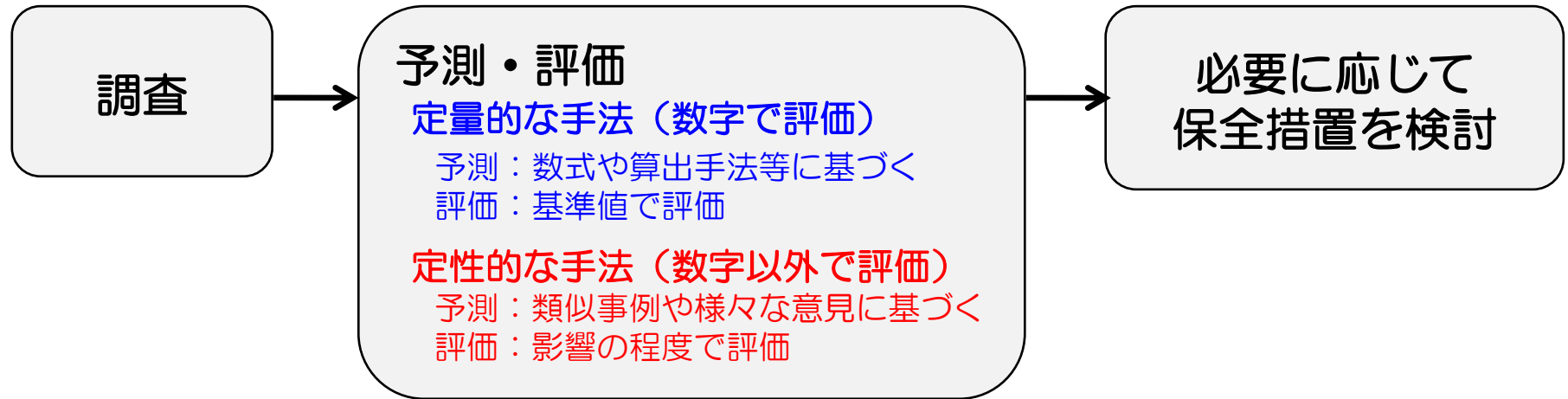
騒音
振動
低周波音

大気質(NOX・SPM・粉じん)
日照阻害
電波障害
光害
景観(都市・歴史的・文化的景観)
安全(交通)

土壌汚染
コミュニティの分断
水象(地下水)
人と自然との触れ合い活動の場
文化財(埋蔵文化財)
廃棄物等(産業廃棄物・発生土)

地球環境(地球温暖化) → 調査なし

9.環境アセスメント(予測・評価)



(環境要素)

大気質(NOX・SPM・粉じん)

騒音

振動

日照障害

電波障害

地球環境(地球温暖化)

廃棄物等(産業廃棄物・発生土)

低周波音

土壤汚染

光害

コミュニティの分断

水象(地下水)

人と自然との触れ合い活動の場

景観(都市・歴史的・文化的景観)

文化財(埋蔵文化財)

安全(交通)

10.環境影響評価方法書 公表・縦覧について

■環境影響評価方法書の公表・縦覧

期間：平成31年2月22日（金）から
平成31年4月 8日（月）まで

時間：午前9時から午後5時30分まで

場所：・環境共生課（市役所高層館4階）
・連続立体推進課（市役所高層館17階）
・堺市ホームページ

<http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/rittaisuishin/kouyasen/kouyassenkankyou/houhousyo.html>

4月8日以降も、ホームページ上での方法書の閲覧は可能です

11.環境影響評価方法書 意見書の提出について

■意見書の提出期限及びその提出先

提出期限：平成31年4月8日(月) 午後5時30分(必着)

提出先：環境共生課（市役所高層館4階）

意見書の記載事項：

- 意見書を提出する者の氏名及び住所
- 都市計画事業の名称：「南海高野線連続立体交差事業」
- 方法書等についての環境の保全の見地からの意見

提出方法：郵送、持参又は電子メール

(kankyo@city.sakai.lg.jp)



12.今後のスケジュール

2019年 4月8日 方法書に対する意見書
夏頃 方法審査書
夏頃から 調査・予測・評価の実施(通年)

2020年 夏頃 準備書の提出
準備書の説明会
都市計画素案の説明会
秋頃 準備書に対する意見書
・公聴会・公述意見書
冬頃 準備審査書

2021年 春頃 評価書の提出
都市計画決定

2022年 春頃 事業認可の取得